



## 生産者によるPRから商品提案まで イタリア野菜の展示商談会が開催！

### カンポプロバ in TOKYO 2018

- 期日：6月13日(水)13時～16時
- 場所：第一ホテル東京シーフォート3階、28階（天王洲アイランド駅前）
- 主催：トキタ種苗株式会社
- 内容：イタリア野菜の生産・流通・販売に関する商談会

### ■ イタリア野菜が勢ぞろい！

カンポプロバはトキタ種苗が主催するイタリア野菜の展示商談会であり、今回が8回目の開催となります。会場には、カーリーケールやカリフローレ、ラディッキオなど同社が販売する「グストイタリア」シリーズのイタリア野菜が約40品目も並んだほか、コンビニの商品の中身をイタリア野菜に置き換えての商品提案や、実際にイタリア野菜を使った料理の試食提供などが行われていました。第8回の開催であった今回は約350名もの来場者が集まり、会場は大変な賑わいを見せていました。

### ■ 生産者も出展し、来場者にPR！

本イベントでは、全国から25の生産者・団体が出展を行い、レストラン関係者を始めとする来場者に自分の栽培するイタリア野菜のPRを行っていました。本県からは、「良農園(前橋市)」と「産直倶楽部 群馬イタリア野菜研究会(太田市)」が出展をしていました。

「良農園」では、7年前からイタリア野菜の栽培を始め、現在は15haあるほ場のうち1.5haでイタリア野菜の栽培を行っています。「自分たちの野菜を買ってもらうためのきっかけ作り」を目的に栽培を始め、現在ではギフト販売も行っています。

「産直倶楽部 群馬イタリア野菜研究会」では、生産物の種類が少なく、時期ごとに作物が集中してしまうという課題を解決するための取り組みとして、イタリア野菜の栽培を始めました。ブースでPRを行っていた蓮沼代表取締役は、「イタリア野菜は、ただ売り場に置いておくだけではなかなか厳しい。しかし、一度食べてもらえば、リピーター率は高い」と述べていました。

これらの取り組みから、一般的な野菜とイタリア野菜を組み合わせ、自身の経営にうまく組み込んでいる生産者の工夫が感じられました。



イタリア野菜「カーリーケール」の展示



コンビニの商品を使った商品提案



本県から出展している「良農園」(前橋)



来場者に説明を行う蓮沼代表取締役